

9月26日(木)

駐マラウイ共和国の日本国特命全権大使大矢洋一様が来校され、生徒向けに講演をしてくださいました。大矢大使とのご縁は、駐日ボツワナ大使がご来校くださったときと同じ経緯になります。南足柄市にある認定 NPO 法人アイメックの活動に本校ボランティア部が参加させていただいていることから、アイメック理事長の岩井様のご紹介によりこの企画は実現しました。

大矢大使のお話では、外務省について、大使という仕事について、ご自身について、という三つのことを丁寧に話してくださいました。外務省は数千人の大きな組織で、一般職・総合職・専門職という職務があること。一般職は高校卒・専門学校卒等の人たちが受験できる職務であること、決して大学卒ばかりの職場ではないこと、世界で仕事をしてみたい人や国際貢献をしたい人など、ぜひ受験をしてほしいことなどを話されました。中でも大矢大使は一般職採用の唯一の大使でいらっしゃるなど、ご自身は中学校時代の1年間日本の教育を受けていらっしゃるなど、大井高生にとって、希望を与えてくださる内容でした。大矢大使は、人生順風満帆なことばかりではないけれど、希望と目標をもって毎日を生きることの大切さを教えてくださいました。高校生なら、まだまだ挑戦することや機会がたくさんあります。大井高生の皆さん、大きな目標をもって進んでいきましょう。

また、大矢大使はイラク勤務のご経験もあるということ、アメリカの大使館と日本の大使館の規模の違いなど、興味深いお話をたくさんされました。余談ですがアイメックの方々は2026年マラウイを訪問されるそうです。ボランティア部の協力をぜひ続けたいです。



大矢大使

アイメック吉田事務局長

シンガーソングライターあきいち様

大矢大使のお話の後には、シンガーソングライターのあきいち様の歌を聴くこともできました。あき様は名古屋・静岡・東京でラジオ番組を持っていらっしゃるなど、活躍をされています。あき様もアイメックのご縁でご来校されました。歌の合間にご自身のお話として憧れていた方と一緒にお仕事ができるようになったということから、「願っていただければ必ずかなう」ということを話されました。これも大井高生の力となったと思います。

色々な方のお力添えをいただき、翌日からの学校祭へと弾みがついた一日でした。



大矢大使、あきいちこ様、アイメックの皆様

9月27日（金）

学校祭1日目。午前中は文化発表会でした。今年は上大井小学校の5、6年生をお招きしました。学校運営協議会の委員でもある上大井小学校校長の布施先生と本校の香山総括教諭が「なにかしたいね」と話し合った結果、お招きすることになりました。当日は急なお願いにもかかわらず、舞台上の上に上がって一緒に演奏してくださいました。



学校祭実行委員長



生徒会長



上大井小学校の皆さん



書道パフォーマンス



ダンス部



入場門



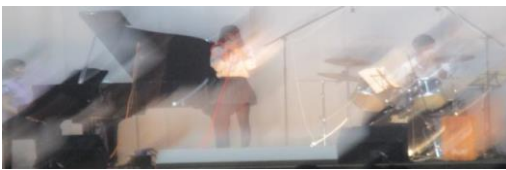
吹奏楽部



吹奏楽部と上大井小学校の皆さん



軽音楽部



音楽選択者

9月28日(土)

学校祭では様々な催しが行われました。





9月30日(月) クロージングセレモニー



メイキング映像とともに、ポスターや催し物の表彰が行われました。  
 ちなみに12月3日から15日、芸術選択者の展示発表が UMECO で行われます。